授業科目 言語聴覚障害学研究法特論 言語聴覚障害学研究法特論										
【担当教員名】			対象	文学年	4	対象学科	<u> </u>		言語	
	糟谷 政代 他			構時期	前期	必修選択	<u> </u>	選択		
				位数	2	時間数		30		
【カリ	ノキュラムポリシーと	の関連性】								
	知識・理解 思考・判断		関心・意欲		態度		技能・矛	長現		
	0				0					
【概要・一般目標: GIO】 言語聴覚障害学とその関連領域についての基礎知識を修得し、卒業研究やその後の研究活動を創造する。 【学習目標・行動目標: SBO】 1 言語聴覚障害学の専門基礎科目や専門科目に関する基本的概念や知識を調べる 2 言語聴覚士国家試験出題基準に沿いながら重要な項目について系統的に調べる 3 学習した知識を総合的に体系化する方法を学び、言語聴覚障害学の研究に応用する										
回数		授業計画・学習の主題				SB0 番号		学習方法・学習記 備考・担当教員		
1	詳細は追って知らせる							講義	オムニバス方式	

1	詳細は追って知	らせる			講義 オムニバス方式
	【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	適宜紹介する			
その他の資料				

【評価方法】

出席状況と定期試験で評価する。

【履修上の留意点】

開講時期は変則的になる。